

分野名：学社連携・融合

中間市地域学校協働活動の取組みについて

～地域人材を活用した学校支援や放課後等の学習支援・体験活動～

中間市教育委員会生涯学習課【公立公民館】
公民館係長 大畑 祐一郎

1. 事業名

中間市地域学校協働活動事業

2. 事業の目的

地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるため、地域人材の協力を得て、学校支援や放課後等の学習支援・体験活動を実施する。

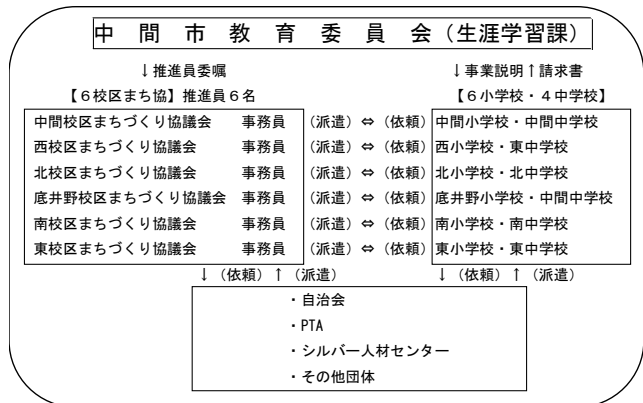
3. 事業の主体

中間市教育委員会生涯学習課

組織図

4. 連携・協力機関・団体等

- ・ 中間市立小中学校
- ・ 校区まちづくり協議会
- ・ 中間市ボランティアセンター
- ・ 自治会



5. 事業予算

- ・ 令和5年度一般会計当初予算予算額

歳出：地域学校協働活動事業費

地域学校協働活動推進員等謝金 4,500 千円

消耗品費 200 千円

計 4,700 千円

歳入：地域学校協働活動事業費補助金（国費 1/3、県費 1/3、市費 1/3）

6. 実施に至る経緯

令和元年度：「中間市地域学校協働活動推進員設置要綱」を施行。

令和2年度：推進員を6人委嘱（2年任期）。（校区まちづくり協議会から1名ずつ推薦を受け選定）

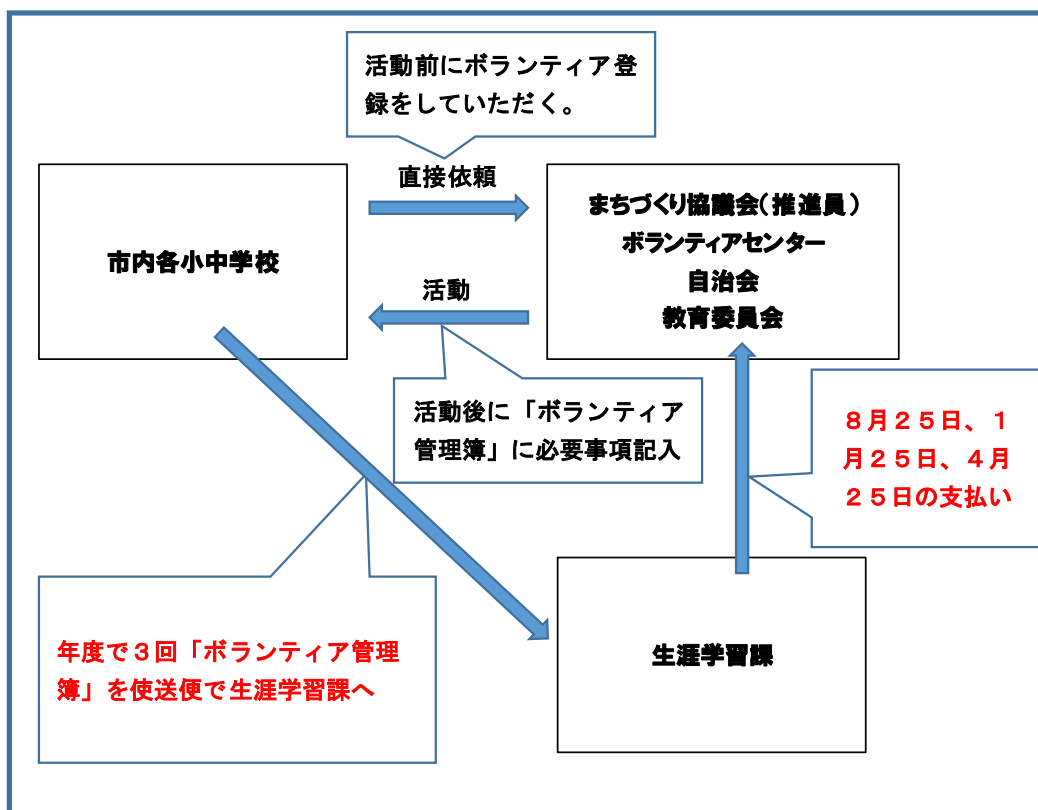
令和3年度：「中間市地域学校協働活動ボランティア設置要綱」を施行。

※令和3年度は小学校のみで実施。学校図書館に特化したボランティア活動を6小学校で実施。

令和4年度：本格的に制度実施

7. 事業の内容

中間市地域学校協働活動実施イメージ



ボランティア側の活動までの流れ

- ①学校からボランティアへ依頼
- ②はじめて活動する場合は、生涯学習課または学校に申請書・請求書を提出し、ボランティア登録をする。昨年度に引き続き活動する方は**請求書のみ提出する。**
- ③当日ボランティア活動を実施。
- ④ボランティア活動が終了後、学校にある管理簿に名前、活動時間、内容を記入。
- ⑤活動した謝金は**年3回**に分けて支払う。

学校側の活動までの流れ

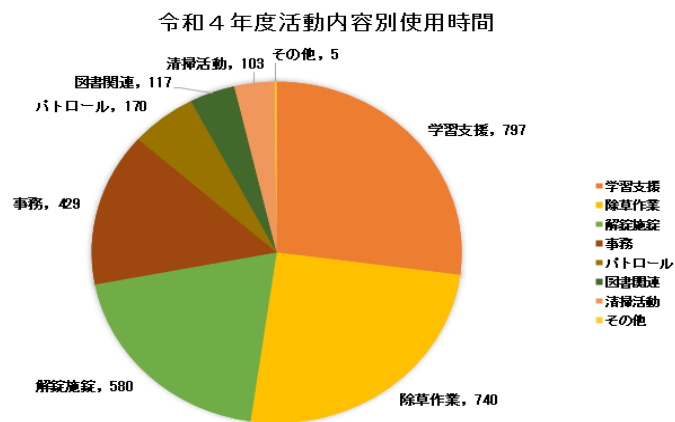
- ①依頼したいボランティア活動の内容を決める。
- ②ボランティア活動をしていただく地域人材を選定、または各団体に紹介してもらう。
- ③ボランティアに直接依頼。内容、日時などを伝える。※登録申請書、請求書は使送便で生涯学習課へ。
- ③活動終了後、ボランティアが学校にある管理簿に名前、活動時間、内容を記入するので、確認印を押印。
- ⑤**8月1週目、1月1週目、4月1週目まで(年3回)**に管理簿を生涯学習課に提出。

8. 事業の成果

令和4年度 中間市地域学校協働活動事業実施状況

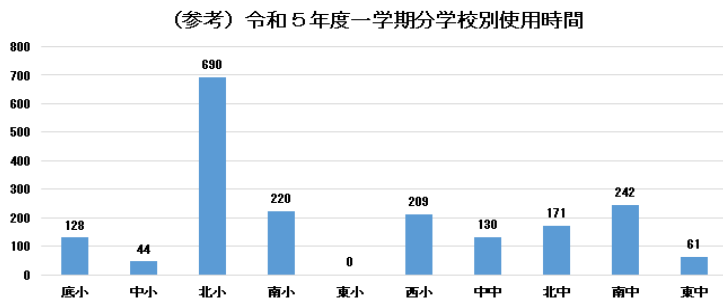
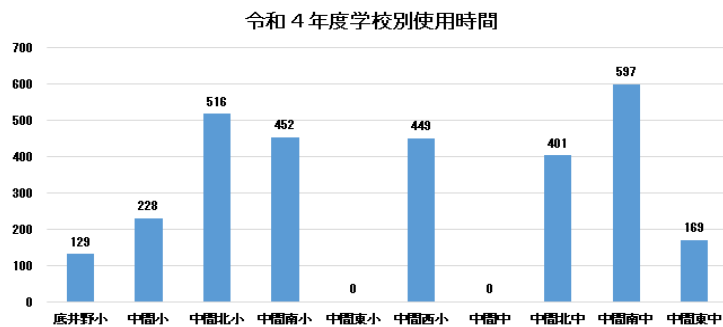
(単位: h)

活動内容	時間
学習支援	797
除草作業	740
解錠施錠	580
事務	429
パトロール	170
図書関連	117
清掃活動	103
その他	5
合計	2,941



(単位: h)

学校別	時間
底井野小	129
中間小	228
中間北小	516
中間南小	452
中間東小	0
中間西小	449
中間中	0
中間北中	401
中間南中	597
中間東中	169
合計	2,941



9. 今後の課題

- 学校間で制度の利用にばらつきがある。中には全く利用しない学校もある。
- ボランティア活動の管理や書類の作成等が学校にとって事務の手間となり、利用につながらない。
- 今後も事業を継続するため、ボランティア活動を行う地域人材の育成を行う必要がある。

問合せ先

〒809-0018 福岡県中間市通谷一丁目 36 番 10 号 (ハピネスなかま内)

中間市中央公民館

TEL 093-246-2321 FAX 093-246-5020 E-mail: kouminkan@city.nakama.lg.jp